

～ 広げよう! 親睦と交流の輪を みやぎ梅苑会 ～

令和5年度
みやぎ梅苑会総会

日 時 : 令和5年9月8日(金) 午後6時30分

会 場 : ホテルJALシティ仙台



福島県立福島高等学校同窓会宮城支部

みやぎ梅苑会ホームページ

<https://miyagi-baienkai.com/>

facebook ページもよろしくお願ひいたします。

メールアドレス miyagibai@yahoo.co.jp



令和5年度みやぎ梅苑会定時総会・懇親会

I. 定時総会 18:30～

1. 開会挨拶
2. 黙 禱
3. 来賓挨拶
 - (1) 福島県立福島高等学校同窓会 会長
 - (2) 福島県立福島高等学校 校長
4. 来賓紹介
5. 議 事
 - (1) 報告事項
 - A. 令和元年度から令和4年度事業報告
 - B. 令和元年度から令和4年度度会計報告
 - C. 令和元年度から令和4年度会計監査報告
 - (2) 審議事項
 - 第一号議案 令和5年度事業計画（案）の件
 - 第二号議案 令和5年度予算（案）の件
 - 第三号議案 みやぎ梅苑会役員選任の件
 - 第四号議案 規約改正の件

II. 懇 親 会 19:00 ～

1. 会長挨拶・乾杯
2. 懇 親
3. 来賓挨拶
4. 校歌・藜（あかぎ）の香り 合唱 エール
5. 閉会挨拶
6. 記念撮影

1. 報告事項

(1) 令和元年度から令和4年度事業報告

別紙1のとおり

(2) 令和元年度から令和4年度会計報告

別紙2のとおり

(3) 令和元年度から令和4年度会計監査報告

令和元年度から令和4年度の福島県立福島高等学校同窓会宮城支部の会計処理について、監査した結果、適正・正確に処理されていると認めます。

令和5年9月1日

福島県立福島高等学校同窓会宮城支部

監 事 竹石 淳一 (印)

鈴木 将嗣 (印)

2. 審議事項

第一号議案 令和5年度事業計画(案)の件

別紙1のとおり

第二号議案 令和5年度予算(案)の件

別紙2のとおり

第三号議案 みやぎ梅苑会役員選任の件

当会役員は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、役員を選任をお願いしたいと思います。

第四号議案 規約改正の件

改正前	改正後
(事務局) 第2条 本会の事務局は、 <u>仙台市青葉区東勝山二丁目22番6号落合敏伸宅</u> に置く。	(事務局) 第2条 本会の事務局は、 <u>仙台市泉区桂二丁目15番地の12 武藤寛之宅</u> に置く。

令和元年度・令和2年度・令和3年度・令和4年度事業報告および令和5年度事業計画

事業内容	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度(計画)
みやぎ梅苑会ゴルフコンペの開催	第1回 04.14 開催	第2回 11.14 開催 第3回 03.14 開催	第4回 09.20 開催	第5回 04.10 開催 第6回 08.28 開催 第7回 11.15 開催	第8回 04.09 開催 第9回 07.26 開催 第10回 09.18 開催予定
同窓会役員会・懇親会への出席	05.10 出席 10.18 出席	05.15 書面開催での出席 10.16 出席 懇親会中止	05.14 出席 懇親会中止 10.15 出席 懇親会中止	05.13 出席 懇親会中止 10.14 出席 懇親会中止	05.12 出席 事務局長 10.14 出席予定
梅苑会親睦ゴルフ大会への参加	第19回 05.19 参加	第20回 10.18 参加 団体戦 準優勝	第21回 05.16 参加 団体戦 第3位	第22回 05.15 参加	第23回 05.14 参加 団体戦 第4位
関東梅苑会定期総会・合同同期会への出席	05.24 出席	11.21 オンライン出席	オンライン出席	04.28 中止連絡	05.26 出席 会長・事務局長
みやぎ梅苑会理事会の開催	07.04 開催 12.11 開催	07.14 メール開催 総会中止決定	09.10 メール開催 総会中止決定	06.15 メール開催 総会中止決定	04.18 開催
A K A Z A 会の開催	第09回 07.18 開催 第10回 02.07 開催	中止	中止	第11回 05.03.24 開催	第12回 秋 開催予定
みやぎ梅苑会定時総会・懇親会の開催	09.12 開催	中止	中止	中止	09.08 (金) 開催予定 於 ホテル JAL シェイク
土井晩翠作詞の校歌を歌う会への参加	開催せず (隔年開催につき)	06.29 実行委員会より 中止決定連絡	08.25 実行委員会より 中止決定連絡	09.20 実行委員会より 中止決定連絡	実行委員会よりの 連絡待ち
同窓会総会・懇親会への出席	11.22 出席	11.20 総会のみ出席 【記念講演担当】 講演者：樋口副会長	11.19 総会のみ出席	11.18 総会のみ出席	11.17 総会・懇親会出席 予定 【記念講演担当】 講演者：鈴木哲氏(予定)
梅苑会報への寄稿	11.25 原稿提出	12.25 原稿提出	12.21 原稿提出	12.23 原稿提出	12月 原稿提出予定
同窓会入会式でのみやぎ梅苑会の周知活動	02.28 チラシ配布	02.27 チラシ配布	02.28 チラシ配布	02.28 チラシ配布	卒業式前日 チラシ配布予定

令和元年度・令和2年度・令和3年度・令和4年度会計報告および令和5年度予算

別紙2

科 目	前期実績	元年度実績	2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度予算	要 因 等
前年度よりの繰越金	145,178	138,746	100,693	246,851	310,739	366,031	
年会費 (総会時)	93,000	74,000	0	0	0	60,000	総会時受領 (60名×1,000円)
" (振込)	132,000	113,000	117,000	137,000	151,000	40,000	不参加者振込 (40名×1,000円)
懇親会費	235,000	240,000	0	0	0	360,000	6,000円×60名
雑収入	20,000	45,000	35,000	40,000	35,000	40,000	パナー広告協力金 (8社×5,000円)
"	50,000	45,000	0	0	0	30,000	総会来賓会費 (5名×6,000円)
"	5,960	16,591	110,000	0	2	0	その他
合計	681,138	672,337	362,693	423,851	496,741	896,031	

科 目	前期実績	元年度実績	2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度予算	要 因 等
通信費	37,624	42,856	11,256	11,340	26,628	50,000	切手・葉書等代
交通費	0	4,620	2,900	0	0	10,000	同窓会総会関係
総会・懇親会費	303,600	271,800	0	0	0	390,000	総会懇親会費 (65名×6,000円)
雑費	201,168	252,368	101,686	101,772	104,082	200,000	下記
(内 訳)							
	(12,000)	(12,000)	0	0	0	(12,000)	同窓会役員会 (3,000円×2名×2回)
	(20,000)	(16,000)	0	0	0	(20,000)	関東梅苑会会費 (2名×10,000円)
	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(5,000)	梅苑会親睦会 協賛金
	(3,000)	0	0	0	0	(3,000)	歌う会参加料
	(5,670)	0	0	0	0	(10,000)	歌う会慰労会
	(17,834)	(13,258)	(14,680)	(15,275)	(15,291)	(20,000)	ゆうちよ手数料
	(20,000)	(20,000)	0	0	0	(20,000)	同窓会総会関係
	(64,800)	(141,700)	(77,660)	(72,050)	(72,050)	(80,000)	令和5年度分ホームページ更新
	(4,264)	(4,410)	(4,346)	(5,771)	(6,792)	(10,000)	卒業生チラシ
	(48,600)	0	0	0	0	0	創立120周年新聞広告
	0	(40,000)	0	(3,676)	(4,949)	(20,000)	その他
次年度への繰越金	138,746	100,693	246,851	310,739	366,031	246,031	
合計	681,138	672,337	362,693	423,851	496,741	896,031	

令和5年度みやぎ梅苑会役員（案）

	氏名	卒業回数
会長	落合 敏伸	高19
副会長	橋本 俊一	高21
〃	樋口康二郎	高28
〃	真田 昌行	高32
理事	羽田 登	高9
〃	永倉 俊明	高17
〃	武藤 寛之 (事務局兼任)	高23
〃	石幡 吉則	高24
〃	西村 晃一	高28
〃	高橋 利美	高31
〃	駒場 悟	高32
〃	河田 伸	高33
〃	富田 吉史	高34
〃	菅野 修	高44
監事	竹石 淳一	高39
〃	鈴木 将嗣	高55
事務局長	菅野 剛広	高34

<参考>

令和5年度みやぎ梅苑会事務局

	氏名	卒業回数
事務局	武藤 寛之	高23
〃	上田 信洋	高43

福島県立福島高等学校同窓会宮城支部規約

(名 称)

第1条 本会は、「福島県立福島高等学校同窓会宮城支部
(呼称：みやぎ梅苑会)」と称す。

(事務局)

第2条 本会の事務局は、仙台市泉区桂二丁目15番地の12 武藤寛之宅に置く。

(組 織)

第3条 本会は、旧制福島中学校及び福島高等学校の卒業生・修学生で宮城県内の在住者並びにその関係者をもって組織する。

(目 的)

第4条 本会は、会員相互の親睦と交流を図り、併せて母校の発展を期することをもって目的とする。

(事 業)

第5条 本会は、次の事業を行う。

1. 会員相互の連絡強調に関する事
2. 母校の発展援助に関する事
3. 母校の同窓会発行会員名簿に関する事
4. 母校の同窓会誌「梅苑会報」記事掲載に関する事
5. その他目的達成に関する事

(役 員)

第6条 本会に、次の役員を置く。

1. 会 長 1名
2. 副 会 長 若干名
3. 理 事 若干名
4. 学年幹事 若干名
5. 事務局長 1名
6. 監 事 2名

以上の他、会長は総会の推薦により、名誉会長及び顧問を委嘱することができる。

(役員を選出)

第7条 会長、副会長、理事及び監事は、総会で選出する。

2. 学年幹事は、各学年より選出し、事務局長は会長が委嘱する。

(役員の仕事)

第8条 会長は、本会を代表し会務を総括する。

2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、職務を代行する。
3. 理事は、会長の命を受け、会務を処理する。
4. 学年幹事は、同学年を代表して会務にあたる。
5. 事務局長は、会務が円滑に運ぶよう業務を遂行する。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は、2年目同窓会終了までとし、重任を妨げない。

2. 役員がやむを得ない事情により退任する場合、及び役員の仕事の補充、増員が必要な場合は、理事会で決める。
3. 補欠または増員のため選任された役員の仕事は、前任者または他の現任者の残任期間と同一とする。

(総 会)

第10条 総会は、原則として毎年1回開催し、次の事項を決定する。

1. 会務の報告
2. 予算の審議及び決算の承認
3. 役員を選出
4. 議案の議決
5. 規約の改廃
6. その他重要な事項

但し、総会は、その権限の一部を理事会に委任することができる。

(会議の構成)

第11条 総会は、会員をもって構成する。

2. 理事会は、会長、副会長及び理事を持って構成し、総会の決定した事項の執行その他必要な会務を処理する。

(招集・議決)

第12条 総会、理事会は、会長が招集する。

2. 会議の議長は、会長とし、議決は出席者の多数決による。

(会 計)

第13条 本会の経費は、年会費、総会出席会費及び寄付金をもって支弁し、会費の額は理事会で決定する。

(規約の変更)

第14条 本規約の変更は、総会で出席会員の3分の2以上の同意を得なければならない。

(その他)

第15条 その他必要と認める事項は、その都度理事会で協議し処理する。

附 則

本規約は、平成8年11月1日より施行する。

平成 9年 6月11日 一部変更
平成11年 9月22日 一部変更
平成18年 9月14日 一部変更 (事務局住所変更)
令和 5年 9月 8日 一部変更 (事務局住所変更)

毎年、卒業生に配布している
「みやぎ梅苑会案内のチラシ」(実物はカラーです)

『**深めよう 福高生の絆**

大切にしよう 梅高生のプライド』

みやぎ梅苑会

福島県立福島高等学校同窓会宮城支部

『**深めよう 福高生の絆**
大切にしよう 梅高生のプライド』

宮城県在住の同窓生がそれぞれの職業・業種・業界を超えて、
親睦を深め、情報交換と交流を深めています。
学生の参加大歓迎です。(基本的に、学生は会費・参加費無料。)
「就職活動」「家庭教師依頼」
「楽天イーグルスの試合チケットプレゼント」
「困りごと・悩みごと相談」等 サポートします。

【総会・懇親会】

毎年9月に開催(今年度は、9月12日(木)の予定)
学生の参加費は、無料です。



詳細は、「みやぎ梅苑会オフィシャルホームページ」で確認できます。(裏面参照)

【AKAZA会 士業交流会】

弁護士・公認会計士・税理士・司法書士・社会保険
労務士・行政書士・ファイナンシャルプランナー・不
動産鑑定士・建築士 等

士業に携わるプロフェッショナル集団
問題解決のプロ、同窓生の困り事の強い味方。



学生の参加も！
士業に興味のある
学生参加大歓迎

土井晩翠先生が作詞した校歌を
歌いましょうの会
2年に一度の隔年開催です。(次回は2020年10月)
土井晩翠先生(作詞)の母校(仙台市立立町小学校)
にて開催



合唱部出身の大学生
も参加

東北楽天ゴールデンイーグルス
試合チケットプレゼント
会員有志で設置した『みやぎ梅苑会ベアシート』
有志から年に数回プレゼント企画があります。
(学生優先企画です)
※詳細は、ホームページにて告知しております。



座席の295！ 2：5-9：5：こう

【みやぎ梅苑会オフィシャルホームページ】

情報を配信しておりますので、ご覧下さい。
連絡は、メールもしくは、HP「お問い合わせ」からお気軽に！



みやぎ梅苑会
オフィシャル
ホームページ



みやぎ梅苑会

みやぎ梅苑会
Facebook

「いいね」
お待ちしております

みやぎ梅苑会
youtube

総会様子等、視聴で
きます。
「チャンネル登録」
お待ちしております。

【みやぎ梅苑会事務局】
〒981-0923
仙台市青葉区東勝山2-22-6 落合方
電話：022-275-2887 Email: miyagibai@yahoo.co.jp



小針沙織さん(男女共学一期生)

東京オリンピック
聖火ランナー
開会式選手団先導役
務められました。

小針沙織さん
(高校58回卒)



高木孝治さん(高校 45 回卒業)



山形道関沢IC近く工務店がサウナ開設

宮城県に近い山形市新山に進入。近くにキャンプ場山形道関沢ICの国道286号沿いに5日、宮城、山形両県産などの無垢材で造った予約制プライベートサウナがオープンした。地元工務店の工務店「古民家ライオン」が建築の際に出る端材を活用して新規事業を展開している。

2021年5月に開業した古道員販売店「発酵素材」に隣接する約1000平方メートルのエリアに設けた。同社は宮城県産の栗駒杉、山形県産の西田杉を使った注文住宅を手がけ、サウナは社業を生かして整備した。価格は1年間かけて整備した。名前は「発酵サウナ」。長く時間をかけて味が出るこの意味を込めた。

エリアはキャンプ場としても開放する。水や燃料を自給自足の山形の暮らしの楽しさをアピールし、仙台などからの誘客を狙う。災害時にライフラインが寸断された場合の防災拠点としての活用も想定する。

高木孝治社長(47)は「吟味した高県産の杉の端材を無駄遣いしないで使い切りたい。サウナを楽しんでもらいたいが、国産材の良さを体感できる施設にしたい」と意欲を語る。

サウナの利用料金は2人で2時間1万円。1人増えるごとに5000円追加。予約は電話かホームページで受け付ける。連絡先は発酵素材R023(616)4030。

山形県産の杉などを用いたサウナのオープン。新素材の良さを体感できる施設にしたいと意欲を語る。

スギ材活用「国産材の良さ体感して」

宮城県から笹谷トンネルを超えた
国道286号線沿いに
キャンプ場併設のサウナを開業されました。
(河北新報朝刊記事)

梅津卯さん(高校 26 回卒業) 電子書籍発行されました。

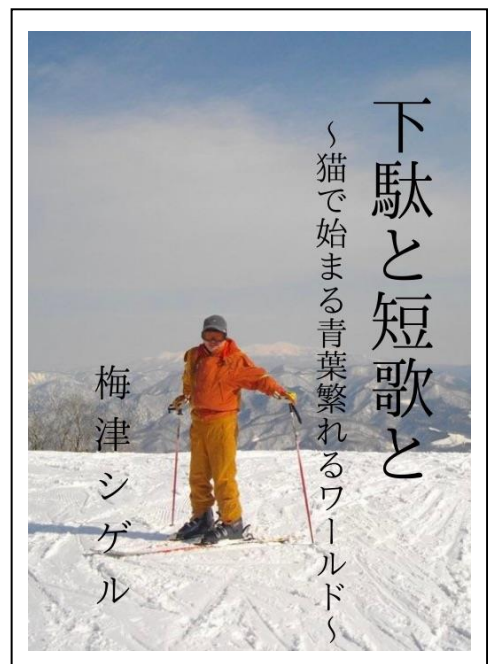
そもそのきっかけは2017年の4月から5月にかけての毎日新聞の地域面に連載された「母校をたずねる」という企画で福島高校が取り上げられたことです。最終回は読者の投稿だったのですが、高校時代を懐かしみ連載を楽しみにしていた私の投稿が取り上げられました。たまたま電子書籍で著書を発行していた知人がデータがあれば手続きをしてくれるということで、執筆にとりかかりました。福高時代の懐かしき思い出の数々は何らかの形で残しておくこともありかなという気持ちもわき時間を見つけては筆を進め、2021年の3月に上梓の運びになりました。

中身は1.子猫がくる始末記 2.星の王子さま 3.福島県立福島高等学校 4.恐怖の対面式 5.もっと恐怖の応援練習 6.下駄 7.ありえないこと 8.短歌との出会い 9.短歌その後 10.東日本大震災 11.葉月の集い 12.大学受験の旅 13.母の死 14.大学生になっても・・・ 15.ラーメンパーティー 16.転がる一升瓶 17.青春の門 18.還暦の旅 19.西方見聞録 20.生まれて何日たったかな? の章に分かれています。

タイトルだけでも懐かしい日々が蘇る章もあるかと思えます。もちろん高校時代のことだけが描かれているわけではありませんが、折々に詠んだ短歌も多数入っています。お読みいただけると幸いです。

電子書籍ですので書店では販売しておりません。パソコンまたはスマホで『下駄と短歌と』で検索していただければ、出てきます。定価680円です。よろしく願いいたします。

福島高校及びみやぎ梅苑会のますますの発展をお祈りいたしております。



捷の曲

1. あかざの香りうつろへる
聖の笛の花霞
うこんの空に星迷ふ
その春のもと祝ふ哉
2. 白馬空行く戦勝を
祝ふてうてなのおばしまに
花の宴の筵しき
白金の瓶取りて汲む
3. 龍頭鷓首に風薫り
あららぎの船舵緒絶え
伽藍のおばしに散る紅葉
紅はげし勝の色
4. 錦の車秋の霊
精舎の鐘のほの遠み
茜こぼるる別れ路に
たたずみ歌ふ勝の曲
5. 秋の調の高原に
竜膳(りんどう)匂ふ花筐
白樺の香に雲映ゆる
勝の夕日ぞつるべ落つ
6. 曠野に吠ゆる獣の
朧夕月すがれゆく
陸奥の原更けたけて
捷の戦の夢白し
7. 柴の扉に夢迷ふ
緑羅の垣の花うばら
若人が胸捷に酔ふ
五城健児の意気高し
8. 綺羅綿繡の旗の色
天と地とに振ふなり
いざや振はん勝の曲
いざや歌わん勝のうた

快刀乱麻（凱歌）

1. 快刀乱麻を断ち切りて
ここに我等は勝ちにけり
胸に溢るる八重潮の
喜びふかき旗の色
実にさんらんと輝けば
群将遂に光なし
2. 天に溢るるときの声
血はほとぼしり骨はなる
緑杯高く傾けて
舞へば寄せくる夕闇に
星光赤し永劫の
我等が勝利誦さむかな

校歌

土井晩翠 作歌

中田 章 作曲

1. 徽章は薫りのいみじき梅花
氷霜凌げる操は清し
健児は一千こぞりて励む
福島高校栄えよ永く
2. 庭には湛ふる心字の池水
穿ちし由来は尊し優し
六千余尺の姿をそこに
映すや吾妻の山また嬉し
3. 大地に根を据ゑ虚空に入りて
高山示せり理想の跡を
我亦日に日にわが歩を進め
あせらず弛まず遠きに行かむ
4. 自然の眺め妙なる窓に
朝夕無言の教へにひたり
知徳を磨きて寸時を惜しみ
紅顔あしたの誇りを思ふ
5. あゝわが青春望みにあふれ
教への庭より養ひうけて
花咲きみのりて世のため立たむ
福島高校栄えよ永く



令和5年度定時総会・懇親会 出席者（席次表）

席	年次	氏名	備考	席	年次	氏名	備考	
A	22	芳賀 裕	同窓会会長	E	32	駒場 悟		
	37	丹野 純一	校長（欠席）		38	八城 広明		
		渡辺 幹男	教頭		39	河田 伸		
	39	齋藤 重徳	後援会長		40	富田 吉史		
	36	鈴木 進一	PTA 会長		41	星 昌明		
	23	箱崎 一彦	関東梅苑会会長		42	今村 拓也		
	12	鈴木 征夫	みやぎ梅苑会顧問		43	36	佐藤 智之	初参加
	15	佐藤 隆	みやぎ梅苑会顧問		44	36	藤原 聡	
	20	関口 哲雄	みやぎ梅苑会会長		45	39	竹石 淳一	
B	21	重富 秀一	同窓会副会長	F	38	和田 克幸	初参加	
	31	島田 久	関東梅苑会事務局長		47	38	金子 孝一	初参加
	41	渡邊 洋生	同窓会事務局次長		48	41	加藤 秀浩	
	17	歌川 和夫	みやぎ梅苑会顧問		49	43	梅津 真揮夫	
	19	落合 敏伸	みやぎ梅苑会副会長		50	43	上田 信洋	
	28	樋口 康二郎	みやぎ梅苑会副会長		51	43	茂木 宏真	
	32	真田 昌行	みやぎ梅苑会副会長		52	43	阿部 剛史	初参加
	34	菅野 剛広	みやぎ梅苑会事務局長		53	44	佐藤 大介	（欠席）
21	橋本 俊一		54	44	菅野 修			
C	9	羽田 登		G	45	佐々木 茂夫	初参加	
	9	力丸 暘			56	46	高木 孝治	
	10	菅野 勉			57	54	佐藤 智之	初参加
	10	菊池 善哉			58	54	福原 弘倫	初参加
	15	飯島 国雄			59	55	鈴木 将嗣	
	16	草苺 寿彦			60	55	小川 賢行	初参加
	16	河原 衛雄			61	56	飛知輪 史博	
	19	山本 順一			62	56	今野 皓	初参加
20	鈴木 敏仁		63	58	小針 沙織	大天狗酒造		
D	22	神長 一弘		H	59	橋本 圭史	初参加	
	23	武藤 寛之			65	59	紺野 友明	初参加
	23	塚野 淳一			66	59	新村 俊一	初参加
	26	神保 義信			67	59	横山 瞳	初参加
	28	西村 晃一			68	64	宍戸 鉦二郎	初参加
	28	齋藤 敏典			69	70	齋藤 隼輝	
	28	片平 淳			70	70	長野 満駿	初参加
	29	山岸 裕一			71	74	遠藤 てまり	初参加
31	高橋 利美		72	74	長南 宥生	初参加		